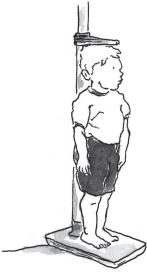


仮説社 新刊ニュース

教育関係の皆様へ



詩集『カレンダー』は、「学級通信」や「学年だより」などの学校で配られるさまざまなプリントの片隅に、ふっと子どもたちの心を和ませるような詩が添えられたら……
そんな思いから生まれました。

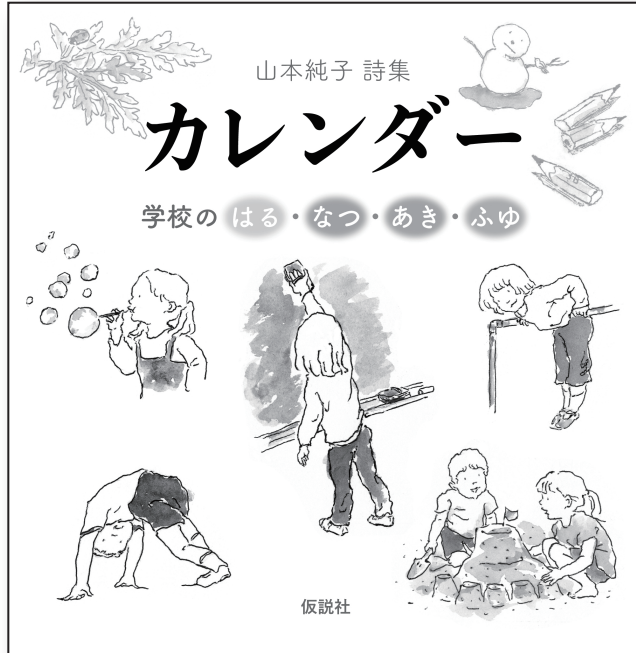
わずかな時間で読める短い詩から少し長い詩まで、四季折々の子どもたちの姿を生き生きと描いたさまざまな詩が集められていますので、これ、というものがありません。ぜひ子どもたちに届けてみてください。



代表作・絵本『ともだちや』『十二支のおはなし』

内田麟太郎さんによる推薦の帯つき!!

山本純子さんの詩は、給食のカレーライスに負けません。「おかわり!」と、子どもたちのはずんだ声がひびきます。愉快で、不思議で、さびしいんです。ことばがコロコロこころの旅をはじめます。



B5判変形 上製 128 ページ
税込 2200 円

3/25 発売

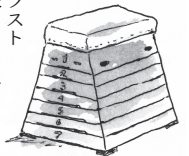
詩集

『カレンダー』


学校のはる・なつ・あき・ふゆ

山本純子 著

イラスト
奥まほみ



著者略歴

やまもと じゅんこ
山本 純子 

1957年 石川県生まれ。

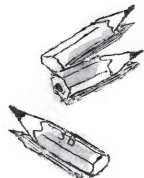
詩集 『豊稜の女神の息子』『海の日』
『あまのがわ』（第55回H氏賞）
『きつねうどんを食べるとき』

句集 『カヌー千す』

俳句とエッセイ 『山ガール』

少年詩集 『ふふふ』『給食当番』
『チョコレート』
(第8回児童ペン賞詩集賞)

「えんぴつ」
えんぴつけずりで
しんぴんの えんぴつを
けずるとき
どれくらい けずれたかな
つて とちゅうで なんどか
みる
だいぶん けずれて
さきつぼが ほそくなって
あとちゅうで しんが でるぞ
つて かんじの えんぴつ
すぎだな
なにか はじめよう
つて おもって
なににするか まだ きめていない
わたしみたいで



カレンダー

学校のはる・なつ・あき・ふゆ

山本純子 著

新刊

ISBN 978-4-7735-0331-9
本体 2000 円 (税込 2200 円)

冊

仮説社

返品条件付

番線印

ご注文

〒170-0002 豊島区巢鴨1-14-5 第一松岡ビル3F 担当：西本・渡辺
https://www.kassetu.co.jp/
Tel.03-6902-2121

FAX 03-6902-2125 仮説社